

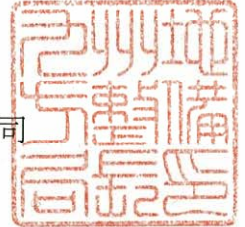


機密性2情報
国九整企画第7号
平成28年4月26日

福岡市長 高島 宗一郎 様

国土交通省 九州地方整備局長

小平田 浩司



直轄事業の事業計画等(福岡市関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局における、平成28年度当初予算に関する地方負担を求める事業計画等のうち
福岡市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成28年度当初 福岡市における 地方負担を求める事業計画総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	—	—
道路関係	3,313,000	1,260,666
公園関係	—	—
港湾関係	2,758,000	1,051,000
空港関係	—	—
合計	6,071,000	2,311,666

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成28年度当初 福岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H28年度事業内容	備 考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	博多バイパス	L=7.7km	462	1,790,000	66,870	75,000	8,130	10,000	0	1,950,000	650,000	・調査推進: 調査設計 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 香椎高架橋ほか上部工 香椎地区改良工	用地進捗率: 100% 事業進捗率: 約95% 福岡市東区下原～松島交差点 L=5.2km(6/6) 平成29年度開通予定 <残事業費> H29以降: 約6億円
合 計				1,790,000	66,870	75,000	8,130	10,000	0	1,950,000	650,000	残事業費: 約25億円	

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 福岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H28年度事業内容	備 考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費				
国道202号	春吉橋架替	L=0.2km	45	23,000	18,458	88,000	542	0	0	130,000	43,333	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 春吉地区用地買収 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 春吉橋迂回路下部工	用地進捗率:0% 事業進捗率:約15% 福岡市博多区中洲 ~同市中央区春吉 L=0.2km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
国道202号	周船寺橋架替	L=0.1km	6	0	14,633	73,000	367	0	0	88,000	29,333	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 周船寺地区用地買収 ・用地補償: 建物移転補償	用地進捗率:0% 事業進捗率:約24% 福岡市西区周船寺3丁目 ~同市西区周船寺2丁目 L=0.1km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				23,000	33,091	161,000	909	0	0	218,000	72,666		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成28年3月31日時点である。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 福岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H28年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	福岡3号交差点改良等	—	—	0	2,000	0	1,000	0	0	3,000	1,000	・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 千早自歩道整備	—	—	0	2,000	0	1,000	0	0	3,000			
国道202号	福岡202号交差点改良等	—	—	60,000	13,421	129,000	1,579	0	0	204,000	68,000	・調査設計 ・用地買収 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 六本松交差点改良	—	—	60,000	10,421	129,000	1,579	0	0	201,000			
	{ 中村大学前交差点改良	—	—	0	3,000	0	0	0	0	3,000			
合 計			—	60,000	15,421	129,000	2,579	0	0	207,000	69,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 福岡市における事業計画(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H28年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	—	—	—	11,000	12,100	0	900	0	0	24,000	12,000	防護柵、区画線、視線誘導標	
国道201号	—	—	—	11,000	8,100	0	900	0	0	20,000	10,000	防護柵、区画線、視線誘導標	
国道202号	—	—	—	39,000	11,928	0	1,072	0	0	52,000	26,000	防護柵、区画線、視線誘導標	
合 計			—	61,000	32,128	0	2,872	0	0	96,000	48,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成28年度当初 福岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							計	地方 負担額	H28年度事業内容	備考
				内 訳						計				
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費					
国道3号	福岡3号電線共同溝			647,770	92,000	87,000	15,230	0	0	842,000	421,000			
	千早・名島地区電線共同溝	L=4.6km	42	490,000	79,000	24,000	12,000	0	0	605,000		調査設計、支障物件移設、本体工事、引込連系管路工事、連系設備工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
	千代(2)地区電線共同溝	L=3.2km	28	47,770	5,000	33,000	230		0	86,000		調査設計、本体工事、引込連系管路工事、連系設備工事	平成29年度完成予定	
	東比恵(その2)地区電線共同溝	L=2.4km	20	110,000	8,000	30,000	3,000	0	0	151,000		調査設計、支障物件移設、本体工事、引込連系管路工事、連系設備工事	平成30年度完成予定	
計				647,770	92,000	87,000	15,230	0	0	842,000	421,000			

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成28年度当初 博多港（港湾管理者：福岡市）における事業内容等（港湾関係）

港湾事業費

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考	
				内訳										
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費					
博多港	～アイランドシティ地区 国際海上コンテナターミナル整備事業～													
	アイランドシティ地区		717											
	航路・泊地(-15m)	A=1,050,000m ²		<210,000>						<210,000>	<70,000>	グラブ浚渫 78,000m ³	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定	
	臨港道路	L=2,500m		594,000	142,000	0	32,000	0	0	768,000	256,000			
			(357,000)						(357,000)	(119,000)	仮設道路工、地盤改良工、橋梁下部工			
				823,000	127,000	40,000	0	0	0	990,000	330,000			
	～須崎ふ頭地区 国際物流ターミナル整備事業～													
	須崎ふ頭地区		250											
	航路・泊地(-12m)	A=94,600m ²		617,000	72,000	0	11,000	0	0	700,000	315,000	グラブ浚渫 68,000m ³	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定	
	～予防保全事業～													
	中央ふ頭地区		35											
	岸壁(-10m)(改良)	L=270m		254,000	46,000	0	0	0	0	300,000	150,000	岸壁改良工 1式	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定	
	計			<210,000>	(357,000)	2,288,000	387,000	40,000	43,000	0	0	2,758,000	1,051,000	

<>書きは平成27年度国債の平成28年度支出分で内数

()書きは平成28年度国債の平成28年度支出分で内数

(注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

(注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。